

【最難関：共通接線の探究】

2つの曲線 $C_1 : y = 28x^3$ と $C_2 : y = 7x^3 - 21x^2 + 21x - 4$ の両方に接する直線（共通接線）の方程式をすべて求め、その本数を示せ。

【解答】

$f(x) = 28x^3$, $g(x) = 7x^3 - 21x^2 + 21x - 4 = 7(x-1)^3 + 3$ とおく。各々の導関数は $f'(x) = 84x^2$, $g'(x) = 21(x-1)^2$ である。 C_1 上の接点を $(p, f(p))$, C_2 上の接点を $(q, g(q))$ とすると、接線の一致条件より

1. $84p^2 = 21(q-1)^2 \iff 4p^2 = (q-1)^2 \iff p = \pm \frac{q-1}{2}$
2. $-56p^3 = -14q^3 + 21q^2 - 4$ (y 切片の一致)

1. $p = \frac{q-1}{2}$ のとき

(2) に代入して整理すると、 $7q^3 - 21q + 11 = 0$ を得る。この3次方程式の判別式 D は $D = -4(7)(-21)^3 - 27(7^2)(11^2) = 99261 > 0$ であり、異なる3つの実数解をもつ。

2. $p = -\frac{q-1}{2}$ のとき

(2) に代入して整理すると、 $7q^3 - 14q^2 + 7q - 1 = 0$ を得る。この式の判別式は $D = 49 > 0$ であり、異なる3つの実数解をもつ。

以上より、共通接線は合計で **6本** 存在する。

6本の共通接線をもつ3次関数の配置

